

# HOPE Smart Cloud Karte

(ホープ スマート クラウド カルテ)

施設規模の目安：20～300床程度

\*本製品は医療機器ではありません。

## “HOPE Smart Cloud Karte”とは？

医療DX令和ビジョン2030を背景として、電子カルテ導入をこれから検討される中小規模病院様に向けて開発された新しいクラウド型電子カルテサービスです。電子カルテ導入に係る時間や手間を軽減し、導入コストを抑えて手軽にご利用いただけます。



## こんなお悩みありませんか？



- 1 電子カルテの導入コストや院内のIT体制で課題がある
- 2 業務を効率化してスムーズな病院運用を実現したい
- 3 法人経営の改善にも取り組む必要がある
- 4 変化の激しい医療制度から取り残されたくない

“HOPE Smart Cloud Karte”がすべて解決。  
はじめての電子カルテ導入をサポートいたします。

<p>1</p> <p><b>新しい導入スタイルで簡単・コストを抑えた安心導入</b></p> <p>1,500以上の導入実績から運用定型化に成功。ゼロからの導入ではなく専用ツールを使ったコスパの良い導入を実現</p>	<p>2</p> <p><b>導入シェアNo.1の富士通だからこそ、こだわりの機能で快適な運用をお約束</b></p> <p>現場の声から磨かれた操作性と機能性で、業務のムダを減らし、快適な病院運用実現をお約束</p>	<p>3</p> <p><b>カルテ機能だけでなく、経営課題までしっかりサポート</b></p> <p>経営状況の可視化や、病院と介護の一体運営等、現場と経営の両面をご支援</p>	<p>4</p> <p><b>「医療DX令和ビジョン2030」にしっかり対応</b></p> <p>オンライン資格確認システム・電子処方箋電子カルテ情報共有サービスに完全準拠</p>
---	---	--	---

## 1 新しい導入スタイルで簡単・コストを抑えて導入可能



1,500以上の導入実績から、運用を定型化し、電子カルテを簡単に導入できる手法を新たに開発。

これまでの導入では、ゼロから運用を設計、設計内容に合わせて、マスタを作りこむ等多くの時間が掛かっていましたが、Smart Cloud Karteの新しい導入手法では、定型運用化に伴い、予めマスタをひな型としてご用意する等、導入作業を最大約60%削減することに成功。それにより、導入コストを抑えた電子カルテ提供を可能にしました。

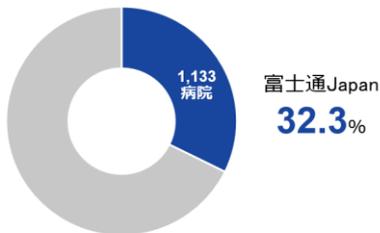
### 新しい導入手法とは？

“お客様ポータル”というお客様向けの電子カルテ導入サイトを活用し、順番に沿って画面の指示どおりに進めるだけで、スムーズに導入可能です。

豊富な運用マニュアル（動画や教材など）を用意しているので、はじめて電子カルテを使う方も安心して運用や操作方法について自己学習できます。

## 2 導入シェアNo.1の富士通だからこそ、こだわりの機能で快適な運用をお約束可能

全国電子カルテシステムの導入シェア（母数：公開病院3,507）\*1



\*1: エム・イー振興協会「月刊新医療データブック・シリーズ 医療機器システム白書2024年」より公開ユーザー3,507を母数に集計  
\*2: 病院年鑑（2021）に掲載されている病院のうち、富士通Japan製電子カルテ導入の病院様の医師数合計、厚労省「令和4（2022）年 医師・歯科医師・薬剤師統計の概況」より算出

### 富士通のこだわり①：抜群のデータ閲覧性

点在する情報をまとめて表示・確認ができる  
“マルチカルテビューア”

1クリックで、カルテに点在する様々な情報を1画面で確認でき、複数画面起動の手間を削減。

1画面で並べて評価できるため、思考を途切れさせることのないスムーズな診療を支援します。



数多くの電子カルテ製品の中でも、

富士通製カルテは、データ閲覧性と蓄積したデータの利活用に徹底的にこだわっています。

富士通製カルテは、勤務医の約40%以上の方にご利用\*2いただいております。現場の声を反映しながら進化してきたからこそ、医療現場の皆さまに信頼され続ける電子カルテです。“HOPE Smart Cloud Karte”は、従来の富士通製電子カルテの“こだわりの機能”を継承し、快適な運用を実現いたします。

### 富士通のこだわり②：蓄積したデータの利活用

処方情報を自己学習し、入力を効率化できる  
“ナレッジセット”

医師の処方情報（Rp.）を自己学習し、処方オーダー時、薬剤を選択するとその薬剤を含む過去に処方したRp.候補をガイドンス表示し簡単に選択できることで、入力負荷を軽減します。



### 3 カルテ機能だけでなく、経営課題までしっかりサポート

医療DXが進む中、業務の効率化に加えて、法人全体の経営を見直す視点がますます重要になっています。

“HOPE Smart Cloud Karte”には、はじめての導入でも安心な仕組みとともに、病院経営や運営体制の強化を支援するツールも備えています。



#### 経営状況を“見える化”し、改善につなげるダッシュボード

経営ダッシュボードは、経営状況の見える化と分析を通じて、課題の早期発見から施策の実行・評価・改善までを支援するツールです。

電子カルテ・医事会計・財務データなどを自動で集約し、ダッシュボードで可視化。面倒なデータ収集の手間を減らし、経営改善に集中できる環境を整えます。

#### 病院介護一体運営を強力にサポート

高齢化が進み、医療と介護のニーズが複雑化する中、両者を切り離さずに法人全体で連携しながらサービスを提供することが求められています。本ツールでは、電子カルテや介護記録などの情報を一元的に共有でき、多職種間の情報連携を強化。病院・介護双方のサービス品質を高め、現場の運用効率を大きく向上させます。

特に、情報連携が行いづらい、複数拠点を運営する法人様や、在宅ケアに取り組む病院様に最適です。



### 4 「医療DX令和ビジョン2030」にしっかり対応

#### 最新の制度動向に対応し続けるので、ずっと使えて安心

“HOPE Smart Cloud Karte”は、オンライン資格確認システム、電子処方箋、電子カルテ情報共有サービスなどの「医療DX令和ビジョン2030」にしっかり対応しています。

また移りゆく制度動向にも柔軟に適用するため、ずっと使い続けることができます。



### 中小規模病院様向けクラウド型電子カルテサービス「HOPE Smart Cloud Karte」ご紹介動画

HOPE Smart Cloud Karteのコンセプトや機能を、分かりやすくご紹介しています。(再生時間：約7分)



## サービス一覧

### 基本アプリケーション

- ・ 利用者認証機能
- ・ 窓口受付機能
- ・ 患者選択機能（各種患者一覧）
- ・ 処方チェック・DI参照
- ・ 入院ツール
- ・ 電子カルテツール（シェーマ・テンプレート等）
- ・ マルチカルテビューアツール
- ・ ヒストリカルビューツール
- ・ 自科検査ツール
- ・ 救急受付機能
- ・ 紙文書取り込み機能
- ・ 病棟業務ツール（病棟マップ 等）
- ・ 各種帳票印刷機能
- ・ 診療記録印刷機能
- ・ データ検索ツール
- ・ 在宅医療支援（クライアント端末持出機能）

### オーダーツール

- ・ 再診予約オーダー
- ・ 処方オーダー
- ・ 注射オーダー
- ・ 処置オーダー
- ・ 検体検査オーダー
- ・ 放射線検査オーダー
- ・ 生理検査オーダー
- ・ 内視鏡検査オーダー
- ・ 栄養指導オーダー
- ・ 服薬指導オーダー
- ・ 指導料オーダー

### 統合部門ツール

- ・ 放射線
- ・ 生理
- ・ 内視鏡

### 看護支援ツール

- ・ インチャージシート
- ・ 患者スケジュール
- ・ 看護ワークシート
- ・ 看護実施
- ・ 患者認証
- ・ 看護プロファイル
- ・ 看護計画
- ・ 看護指示
- ・ 看護カルテ
- ・ 看護サマリ
- ・ 経過表
- ・ 業務分担
- ・ 状態一括登録
- ・ 管理日誌
- ・ 管理日誌統計
- ・ 看護必要度

### 経営支援ツール

- ・ 経営ダッシュボード

### 医療DX令和ビジョン2030への対応

- ・ 電子処方箋管理
- ・ 電子処方箋カードレス署名
- ・ オンライン資格確認
- ・ 電子カルテ情報共有サービス

### オプションサービス

#### オーダーツール

- ・ 簡易オーダー
- ・ 会計オーダー
- ・ 病理検査オーダー
- ・ 細菌検査オーダー
- ・ 手術オーダー
- ・ 麻酔オーダー
- ・ 輸血オーダー
- ・ リハビリオーダー
- ・ 透析オーダー

#### 統合部門ツール

- ・ 病理
- ・ 手術
- ・ 輸血
- ・ リハビリ
- ・ 透析

- ・ 服薬指導管理ツール
- ・ バスカレンダツール（マップ機能）
- ・ チーム医療ツール
- ・ DPC ツール
- ・ 介護システム連携ツール（WINCARE 連携）
- ・ 再来受付システム連携
- ・ 妊婦健診管理ツール
- ・ 隔離拘束登録ツール
- ・ 指導料リマインダツール
- ・ 外注検査連携ツール
- ・ 特定健診・薬剤情報参照ツール
- ・ セキュアバックアップ

## お問い合わせ

ご不明点・ご要望などございましたら、お気軽にお問い合わせください。

Webでのお問い合わせ



お電話でのお問い合わせ

TEL 0120-835-554（通話無料）

富士通Japan お客様総合センター  
受付時間：9時～12時、13時～17時30分  
（土曜日・日曜日・祝日・当社指定の休業日を除く）

※当社はセキュリティ保護の観点からSSL技術を使用しております。